

CISPR/SCD シドニー会議結果報告

| 審議項目 | 審議内容 | 我が国の対応方針 | 審議結果 |
|--------------------------------|--|----------------------------------|---|
| 1. 開会 2. 議事次第の承認 | 文書：CISPR/D/348/DA 議事次第と審議事項に対して追加・訂正などの発表及び提案を検討して確定する。 | 提案事項無し。 状況を見て対処する。 | |
| 3. 前回からの懸案項目の確認 | 文書：CISPR/D/339A/RM ストックホルム キスタ会議議事録の確認 | 記載内容に問題無し。 幹事の報告に留意する。 | 修正無く承認された。 |
| 4. メンバーシップ | | 各国代表の出席状況に留意する。 | |
| 5. IEC 中央事務局からの情報 | | 幹事の報告に留意する。 | |
| 6. 上海会議以降の配布文書の確認 | 文書：CISPR/D/340/INF | 幹事の報告に留意する。 | |
| 7. WG1 CISPR12 自動車のエミッション規格 | | | |
| 7. 1 スtockホルム、キスタ 会議の報告 | 文書：CISPR/D/336A/INF | 報告を聞く。 | |
| 7. 2 CDV 投票結果の報告 | 文書：CISPR/D/341/RVC | 各国代表のコメントに留意する。 | *CDV の技術的検討課題は、将来課題として次版に向け検討していくこととなった。 |
| 7. 3 CISPR12. 6 版の発行 | CISPR12. 6 | 2007 年 5 月発行の確認 | 発行を確認した。 |
| 7. 4 シドニー会議の結果報告 | CISPR12 将来課題の抽出 SC61 CISPR12 スコープ修正 文書：61J/268/INF | WG2 の審議報告を聞く。 不確かさの取り扱いを確認する。 | *不確かさ OTS と ALSE の校正方法について等が将来課題として登録された。 *SC61 からの要請に基づく床清掃機を対象とするスコープの変更は、家電用清掃機器を除外を明記することで、個別修正し CDV 投票にかける事となった。 |

| | | | |
|--|---|-------------------------------------|--|
| 8. WG 2 CISPR25 車載受信器の保護 車載電子機器の エミッション規格 | | | |
| 8. 1 ストックホルム キスタ会議の報告 | 文書：CISPR/D/340A/CC | 報告を聞く。 | |
| 8. 2 CDV の確認 | 文書：CISPR/D/344/CDV | 内容の確認。各国代表のコメントに留意する。 | |
| 8. 3 CDV コメントの審議 | 各国コメントへの対応 限度値テーブル等の整合性確認 | WG2 審議結果に留意する。 | <ul style="list-style-type: none"> * 全コメント対応し、技術的案件は次版検討課題とすることで、主に編集上の修正対応をした。 * CDV 投票で反対票が無く今回の修正が編集上の課題対応のみのため FDIS 投票を飛ばして、正式発行に向けて、ドキュメント提出することとなった。 |
| 8. 4 アクティブアンテナ PAS の件 | | WG2 審議結果に留意する。特に日本意見無し。 | *3年 PAS 延期で合意した。 |
| 8. 5 解釈シート | 文書：CISPR/D/335/ISH CISPR/D/338/RVD CISPR 25 IS1 Ed. 2.0 | 中国代表のコメントに留意する。 | *特に修正意見なし。第3版発行に伴い廃止される。 |
| 8. 6 シドニー会議結果報告 | | WG2 報告を聞く。 | |
| 9 A 分科会との JTF | | | |
| 9. 1 暗室校正方法 | 文書：CISPR/D/342/DC CISPR/D/345/INF 暗室校正方法に関する JTF の提案 | 対象範囲の確認をする。主に部品試験の暗室校正方法であることを確認する。 | *10月20日行われた JTF にて英：Turnbull 氏がコンビーナとして承認された。 |
| 9. 2 FFT | 文書：CISPR/D/343/DC CISPR/D/346/INF FFT 計測に関する JTF の提案 | 対象範囲の確認をする。幹事及び発起人の独代表のコメントに留意する。 | <ul style="list-style-type: none"> * 10月20日行われた JTF にて米：Werner Schaefer 氏、正コンビーナ独：Martin Adiams 氏が副コンビーナとして承認された。 * 次回 JTF は12月中旬、独にて開催予定。 |

| | | | |
|---------------------|---------------------|--|---|
| 10 連携 欧州指令との関係 | | EC 指令、ECE 基準 R10 の事務局に対し、CISPR12 第 6 版、CISPR25 第 3 版の引用更新の働きかけをする。 | *R10-03 の改正の動向確認にとどまった。 |
| 11 CISPR/S | 文書 : CISPR/D/337INF | | 特になし |
| 12 IEC 中央事務局登録案件の確認 | | | CISPR12 の第 6 版修正を登録する。 |
| その他 | | 幹事の報告に留意する。 | |
| 次回会議 | | 幹事の報告に留意する。 | 2008 年大阪での開催は見送られた。SCD としては 2009 年フランスを計画 WG1、WG2 は ISO の関係 WG にあわせ 2008 年 6 月横浜で開催される。 |
| 閉会 | | | |